

## 2023年度中学3年生（GS） 海外研修：フィリピン共和国（11日目～13日目）

3月3日（日） 11日目

午前にはフィリピンの歴史を学び、博物館に行って案内を聞きながら第二次世界大戦の時の写真などを見ました。その後はフィリピンの戦争の歴史に関するドキュメンタリー映画を鑑賞しました。様々な立場の人が当時の様子を語っていて、心に留めておくべき内容でした。



午後は最終プレゼンテーションの準備を行いました。この研修で学んだ知識や体験したこと全体を通して、グループごとに発表します。今までの体験を通して実感した社会問題を取り上げて、その問題に取り組むためのプロジェクトを考えその目的や内容を具体的に示し発表します。そのプロジェクトは、人々が参加したくなるように工夫する必要があります。



今回の研修の成果を発揮するとともに中学3年間の集大成ともいえる内容です。楽しみながら頑張ってください。

3月4日（月） 12日目

今日は皆が楽しみにしていた、ギマラス島でのレジャーの日です。ギマラス島はマンゴーで有名な場所で、他には大きな風車や古い灯台など見どころがたくさんあります。ギマラス島へは、港から船で移動しました。お土産を買った後は、海で遊んだりビーチでのんびり過ごしたりしてリゾート気分を満喫しました。透き通るような色の海がとても印象的でした。







研修も、のこり  
わずかとなりました。リフレッ  
シュして明日の  
最終プレゼンを  
頑張りましょ  
う。



### 3月5日（月） 13日目

ついにフィリピンでの学習最終日。これまでに学んだこと、体験したこと、感じたこと考えたことをもとに、自分たちが出来る具体的提案をプレゼンする“IDEATHON”の時間です。アイデアソンとは、「アイデア」と「マラソン」が掛け合わさってできた造語。決められた時間の中でグループごとにアイデアを出し合い、マラソンをするようにどんどんブラッシュアップさせ結果を競うものです。



この地に来て、自分たちの目で見、耳で聴き、匂いを嗅ぎ、肌で感じたことから生まれ出るアイデアたちは、単なる机上の提案ではなく、目的、具体的アクション、そこにかかる予算まで考えられた本当に実現する可能性のあるものばかり。若い力がフィリピンを、日本を、世界を動かすきっかけになることを信じています。

## 発表のあとは、Farewell Party🍪

美味しい食事と、フィリピンシスターズのダンスメドレー、松蔭チームのエビカニフォーダンス🦞

会場の Voltage が最高潮に達する中、お別れのメッセージが披露されると、会場は涙、涙、の大洪水となりました。2週間前、初日の晩に「今すぐ帰りたい」と泣いていた生徒たちが、「まだ帰りたくない」と大号泣している様子に胸が熱くなりました。



2週間のプログラム修了証書⇒



↑イロイロ空港で最後の一枚、常夏の国から帰国便に乗って出発です。



↑無事関空に到着！ご家族、校長先生副校長先生のお出迎えと、ささやかな礼拝を持って解散しました。



ここまで私たちを導いてくれた LOOB のみなさん、生徒たちに寄り添って妹のように接してくれた大学生インターンのみなさん、娘のように可愛がってくれたフィリピンシスターズのみなさん、常に頼れるサポート体勢を整えてくださった With the world さん、松蔭バックアップチーム、たくさんの方々に関わってもらい、貴重な学びを得ることができました。心より御礼申し上げます。